

# 第 61 回全日本学生アーチェリー個人選手権大会 開催要項

1. 主催 一般社団法人全日本学生アーチェリー連盟
2. 主管 関東学生アーチェリー連盟
3. 後援 一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)
4. 日程 2023年9月22日(金)～24日(日)

日程	時間	スケジュール
9月22日(金) 公式練習	11:30	開場
	11:30 ～ 12:00	第1部・受付(RC 男子)
	12:00 ～ 13:45	第1部・公式練習・用具検査
	13:15 ～ 13:45	第2部・受付(RC 女子・CP 男子・CP 女子)
	14:00 ～ 14:20	開会式
	14:45 ～ 16:30	第2部・公式練習・用具検査
9月23日(土) 予選ラウンド	8:30	開場
	8:45 ～ 9:15	第1部・練習
	9:15 ～ 11:30	第1部・予選ラウンド(72射 1立)
	11:40 頃	第1部・通過者発表
	12:15 ～ 12:45	第2部・練習
	12:45 ～ 15:00	第2部・予選ラウンド(72射 1立)
	15:10 頃	第2部・通過者発表
9月24日(日) 決勝ラウンド	8:00	開場
	8:30 ～ 15:30	イリミネーション～ファイナルラウンド(全部門)
	15:45 ～	表彰式・閉会式
		※終了後の会場撤去にご協力ください

※競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある

5. 会場 夢の島公園アーチェリー場  
〒136-0081 江東区夢の島 2-1-2  
<https://www.yumenoshima.jp/archery/access> (交通アクセス)  
公共交通機関: 東京メトロ有楽町線・JR 京葉線・りんかい線「新木場駅」下車 徒歩 7分  
都営バス「夢の島」バス停下車 徒歩 5分
6. 競技種目 リカーブ部門………オリンピックラウンド(予選ラウンドは 70m ラウンド)  
コンパウンド部門……コンパウンドマッチラウンド(予選ラウンドは 50m ラウンド)
7. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2022～2023 ターゲットアーチェリー
8. 参加定員

部門	種別	選考対象	定員	
リカーブ部門	男子	東西大会上位者(各大会 3名)	6名	120名
		地区大会上位者(各地区 3名)	24名	
		地区大会 70mR 記録選考	90名	
	女子	東西大会上位者(各大会 3名)	6名	108名
		地区大会上位者(各地区 3名)	24名	
		地区大会 70mR 記録選考	78名	
コンパウンド部門	男子	地区大会 50mR 記録選考	9名	9名
	女子	地区大会 50mR 記録選考	3名	3名
			合計	240名

## 9. 予選通過

部門	種別	通過人数
リカーブ部門	男子	64名
	女子	64名
コンパウンド部門	男子	4名
	女子	2名

※コンパウンド部門男子で参加人数が4名を下回った場合、予選通過人数を2名とする

## 10. 表彰

部門	種別	表彰
リカーブ部門	男子	1～8位
	女子	1～8位
コンパウンド部門	男子	1位
	女子	1位

## 11. 参加資格

- ① 競技の全スケジュールへ参加が可能な者(ただし、途中敗退の場合は除く)  
公式練習日を授業などで欠席する場合には事前に全日学連競技部へ連絡すること
- ② 2023年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みの者

## 12. 選考方法

- ① 第1シード:リカーブ部門東日本大会・西日本大会男女上位3名  
※第1シード選手が辞退した場合、東日本大会・西日本大会4位以下の繰上げは行わない
- ② 第2シード:リカーブ部門地区大会上位3名
- ③ シード選手が辞退した場合、記録選考の出場を認めない
- ④ 上記シード選手が辞退した場合、同種別の70mR記録選考の定員数に組み入れる
- ⑤ 地区大会の実施結果をもとに申請記録の上位の者から選考する  
申請点が同点の場合には選考役員による抽選で決定する
- ⑥ 参加申込が定員に満たない種別が発生した場合、その数を他の種別に振り分ける場合がある

13. 締切 地区学連・8月27日(日) 21時:地区大会選考結果提出(全日学連競技部にメールで送付)  
全日学連・8月31日(木) :選考会議  
出場選手・9月7日(木) 21時:選手情報 Google フォーム提出

14. 参加費 6,000円  
※地区学連を経由して集金する、各自で全日学連に対して振り込みを行わないこと  
※地区学連担当者は全日学連財務部から発行される請求書に従って入金すること

15. 宿泊弁当 宿泊施設、弁当の斡旋は行わない

## 16. その他

- ① 選手は全日本アーチェリー連盟の会員証を必ず持参すること(用具検査時に確認します)
- ② 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない
- ③ 選手については主催者側で傷害保険に加入する
- ④ 選考決定後の出場辞退はできないので注意すること
- ⑤ 1選手1部門・種別への申し込みとする(複数部門への申し込みは不可)
- ⑥ 納付した参加費は返還しない

## 17. 個人情報の取り扱いについて

- ① 以下の使用目的のために出場選手の個人情報をを用いる
  - ・出場決定通知
  - ・大会プログラム(大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する)
  - ・成績表の配布(ホームページ掲載を含む)
  - ・本連盟の公式ホームページおよび Facebook、Twitter、YouTube などの SNS への画像・映像の掲示
  - ・大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板への掲示
- ② 出場選手は大会において、選手の肖像・映像・氏名が報道、放送されることおよび当該報道、放送に関する使用の許諾を与えるものとする

## 18. アンチ・ドーピングについて

- ・本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である
- ・本競技会参加者は、競技会にエントリーをした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす
- ・選手は、本人確認のため写真付き身分証明証(学生証、自動車免許証、パスポートなど)を常に携帯すること
- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液など検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動など個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了できなかった場合は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある
- ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁などを受けるため、留意すること
- ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射など医療行為を施したり使用したりしたもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行が推奨される
- ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること
- ・病気やケガの治療のために、禁止物質や禁止方法を使用せざるを得ない場合には、特例として JADA の承認を得た上で使用可能となる(TUE: 治療使用特例)

※日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること

## 19. 連絡先 (一社)全日本学生アーチェリー連盟 競技部

競技会担当: 井本花音

[ajsaf.taikai@gmail.com](mailto:ajsaf.taikai@gmail.com)